PRESS RELEASE

2016年2月9日（火）

報道関係各位

パーク２４株式会社

8 割以上が IC カードを所有
利用率が最も高い IC カードは「Suica」

パーク２４株式会社（本社：東京都千代田区、社長：西川光一）は、ドライバー向け会員制サービス「タイムズクラブ」※の会員を対象に実施した、「IC カードの所有と駐車場利用」についてのアンケート結果を発表いたします。

□■□

調査結果トピックス

① 8 割以上が IC カードを所有、うち約 6 割は 2 枚以上を所有

② 利用している IC カードは流通系が 45%、交通系 55%、利用率トップは「Suica」

③ 駐車料金の支払いに「IC カードを利用する」は 30%

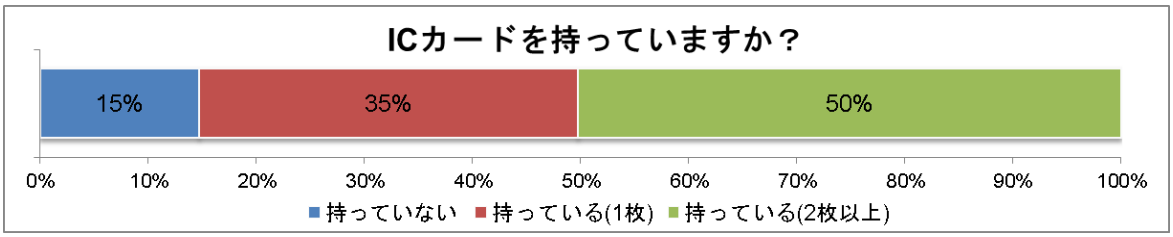
□■□

パーク２４は、毎月 9 日に、クルマ生活に関するアンケートの調査結果を発表しています。
今月の「IC カードの所有と駐車場利用」についてのアンケート結果詳細は以下の通りです。

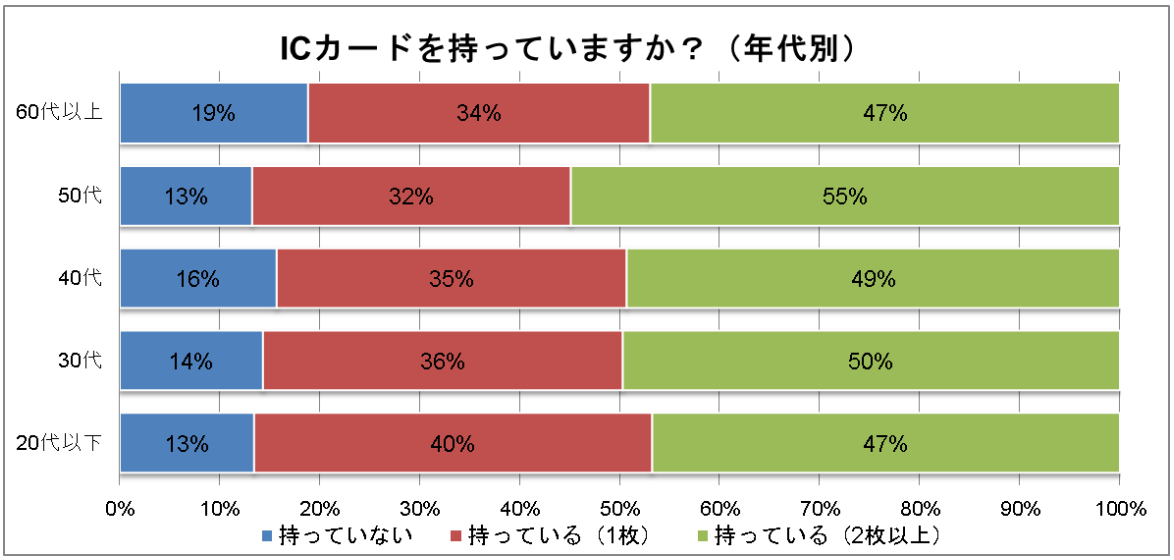
※入会金・年会費無料の会員制ポイントプログラム。タイムズ駐車場やタイムズカープラスの利用等でポイントがたまる他、会員限定サービス等を提供。会員数約 560 万人（2015 年 12 月末現在）

① 8割以上がICカードを所有、うち約6割は2枚以上を所有

タイムズクラブ会員の 8 割以上が IC カードを所有しており、このうち約 6 割は 2 枚以上所有しています。

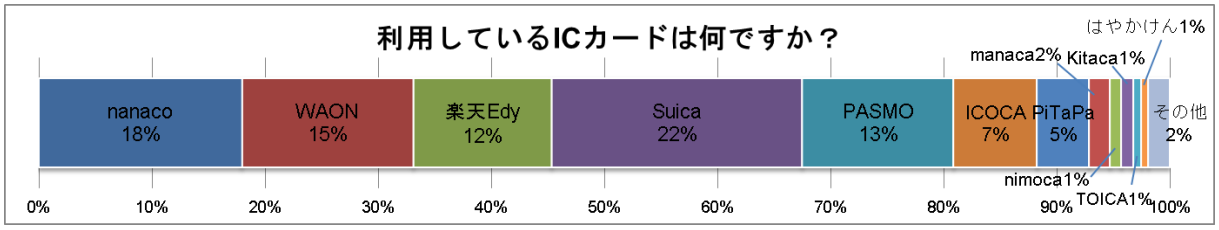


年代別にみると、「IC カードを持っていない」という回答の割合が 40 代は 16%、60 代以上は 19%と全体の 15%をやや上回ったものの、年代による大きな違いはなく、IC カードは広く浸透していることがわかります。



② 利用しているICカードは流通系が45%、交通系55%、利用率トップは「Suica」

利用している IC カードは「nanaco」や「WAON」といった流通系が 45%、「Suica」や「PASMO」などの交通系が 55%で、交通系の利用がやや多くなっています。
カード種別では、交通系 IC カードの先駆けである「Suica」が 22%で最多、次いで商業施設を全国展開している株式会社セブン＆アイホールディングスの「nanaco」が 18%、同じくイオン株式会社の「WAON」が 15%となりました。



地域別では、流通系 IC カードである「nanaco」「WAON」「楽天 Edy」は全エリアで 5 位以内にランクインしている一方、交通系 IC カードは地域特性が出る結果となりました。

【地域別利用しているICカード1位～5位】

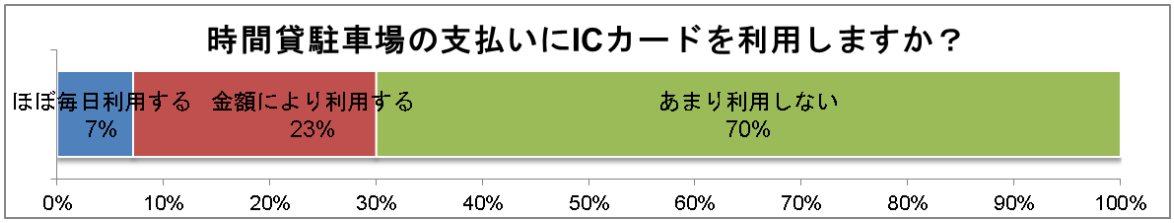
順位	北海道	割合	東北	割合	関東	割合	北陸	割合	甲信越	割合
1 位	WAON	20%	Suica	28%	Suica	32%	楽天 Edy	22%	Suica	32%
2 位	nanaco	19%	nanaco	23%	PASMO	22%	nanaco	19%	nanaco	21%
3 位	Suica	16%	WAON	22%	nanaco	18%	Suica	19%	WAON	19%
4 位	楽天 Edy	15%	楽天 Edy	16%	WAON	12%	WAON	17%	楽天 Edy	12%
5 位	Kitaca	14%	PASMO	4%	楽天 Edy	10%	ICOCA	10%	PASMO	10%

順位	東海	割合	近畿	割合	中国	割合	四国	割合	九州・沖縄	割合
1 位	manaca	22%	ICOCA	24%	nanaco	22%	WAON	21%	WAON	20%
2 位	WAON	21%	PiTaPa	19%	ICOCA	22%	楽天 Edy	18%	nanaco	19%
3 位	nanaco	17%	WAON	16%	WAON	21%	Suica	18%	nimoca	18%
4 位	楽天 Edy	13%	nanaco	15%	楽天 Edy	14%	nanaco	17%	楽天 Edy	14%
5 位	Suica	12%	楽天 Edy	13%	Suica	10%	ICOCA	12%	Suica	11%

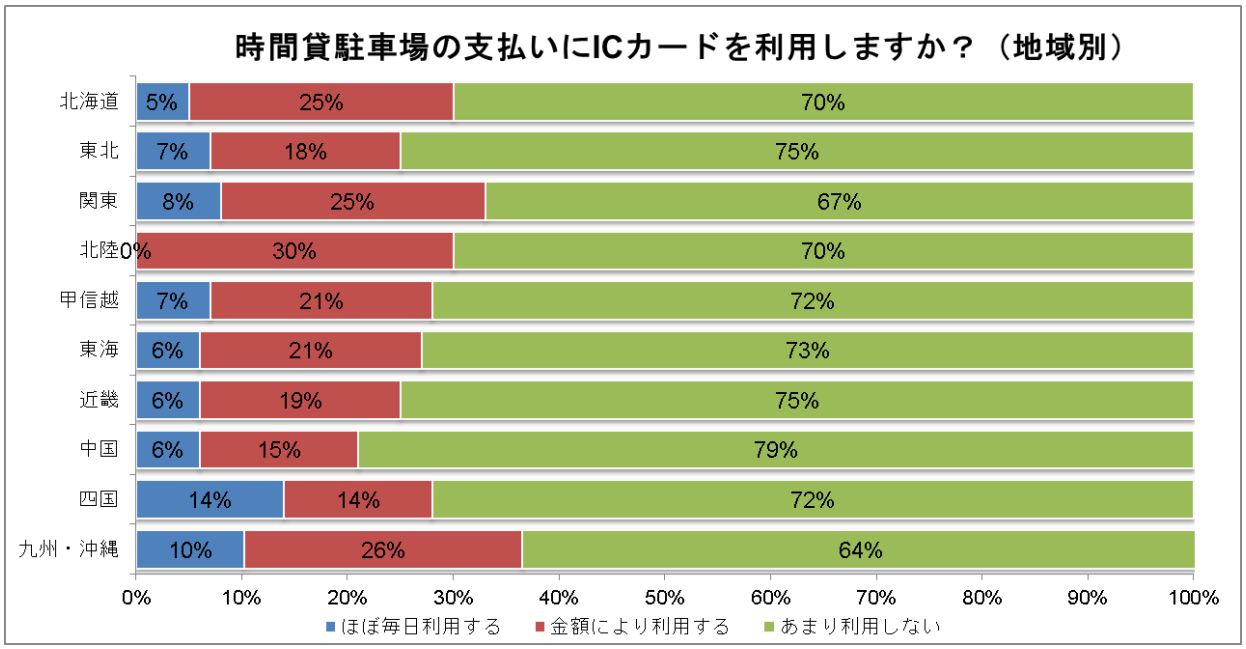
「nanaco」は株式会社セブン・カードサービスの登録商標、「WAON」はイオン株式会社の登録商標、「楽天Edy」は楽天Edy株式会社の登録商標、「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標、「PASMO」は株式会社パスモの登録商標、「Kitaca」は北海道旅客鉄道株式会社の登録商標、「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標、「manaca（マナカ）」は株式会社エムアイシー及び株式会社名古屋交通開発機構の登録商標、「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標、「nimoca」は西日本鉄道株式会社の登録商標、「はやかけん」は福岡市交通局の登録商標です。

③駐車料金の支払いに「ICカードを利用する」は30%

時間貸駐車場における駐車料金の支払い時、「ICカードを利用する」と回答した人は30%にとどまり、少数派であることがわかりました。利用頻度の内訳は、「金額により利用する」が23%、「ほぼ毎日利用する」が7%でした。



地域別にみると、九州・沖縄エリアでは「ほぼ毎日利用する」「金額により利用する」あわせて36%で、駐車場でのICカードの利用率が最も高くなりました。一方で、北陸エリアでは「ほぼ毎日利用する」という回答が0であったり、四国エリアの利用率は全国平均を下回る28%であるものの、「ほぼ毎日利用する」は最も高い14%となるなど、エリアによる違いが見られました。



IC 型電子マネーによる決済金額は、2008 年は 7,581 億円であったものが 2014 年には 4 兆円を超える規模にまで拡大しており、その利用率は上昇傾向にあります（日本銀行決済機構局発行「電子マネー計数」より）。小銭を持ち歩く必要がない、支払い時に小銭を数える手間が掛からないといった手軽さや、利用によるポイント加算などのオトクさといった点が要因と思われます。

全国に約 15,000 件展開している時間貸駐車場「タイムズ」のうち、IC カード決済が可能な駐車場は約 1,400 件です。快適に駐車場をご利用いただけるよう、その数の拡大に取り組んでまいります。

調査概要
調査対象：タイムズクラブ会員
（2014 年 12 月 7 日以降に入会し、直近でタイムズ駐車場・タイムズカープラス・タイムズカーレンタルを利用された方）
調査方法：非公開型インターネットアンケート
調査期間：2015 年 12 月 7 日～12 月 13 日
有効回答者数：8,021 名

— お問合せ先 —
パーク２４株式会社　企画管理本部グループ企画部（広報）　小田原・渡邉・小沼
電話：03-3213-8910　Eメール：pr@park24.co.jpホームページ：http://www.park24.co.jp/

※本リリースは国土交通記者会、自動車産業記者会に配布しております。